

学校
だより

やま 桜

平成27年10月30日
南足柄市立北足柄小学校



子どもたちを大きく成長させる学校行事への取組

9日(金)に1学期終業式、13日(火)に2学期始業式をおこないました。9月後半から各学年の遠足・校外学習、稲刈り、16日(金)には小学校音楽会、16日(金)～18日(日)の幼小中高合同美術展、22日(木)に小学校陸上大会と大きな行事が続きました。それぞれの行事への取組のなかで、子どもたちはやり遂げた満足感を持ち、自分への自信を育てています。



そして、今年も11月1日(日)に、内山剣舞踊り保存会の方々と共に市民文化祭へ参加します。(年度初めにお知らせしました年間計画では11月3日でしたが、11月1日に修正します。)

「10月9日は何の日？」 ～ 北足柄小学校 142年目の開校記念日 ～

10月9日(金)1学期終業式の話のあと、「今日は何の日?」とたずねました。「開校記念日です。」学校の誕生日を忘れずに覚えている子どもたちに拍手です。「北足柄小学校は今年142歳になりました。学校の142年という長い歴史に感謝の気持ちとお祝いの気持ちを持って過ごしましょう。」と話しました。明治6年に関本にあった化源館の内山分校として北足柄小学校のものができました。校長室にある代々の校長先生の写真からも、その長い歴史の息吹を感じます。保護者ならびに地域の皆様には、学校へこの長い年月の間、変わらず温かいまなざしを向けていただいていることに感謝します。

市小学校音楽会 (2・3・4・5年生が参加) 10月16日(金)

9月から練習を重ねてきた音楽会が16日(金)金太郎みらいホールでおこなわれました。毎朝教室や体育館から合奏の音色や発声練習の歌声が聞こえてきました。練習を重ねるにつれて、28人の歌声がひとつにとけていき、楽器の演奏も次第に響きを増していきました。



そしていよいよ本番。プログラム2番の出演です。まず、合唱「エール」です。4・5年生の歌声が2・3年生の歌声を支え、響きを増してホールいっぱい広がっていきました。歌い終わると大きな拍手が送られました。演奏を終えた子どもたちには全力を出し切った満足感があふれていました。他校の先生方からも、きれいな音色の合奏と透明感のある歌声ですばらしかったと感想をいただきました。合唱のあとは合奏「ゆかいにあるけば」です。指揮の小戸先生の指先があがると、子ども達の視線が指先に集中して演奏が始まり、ホール全体に楽器の音色が広がっていきました。発達段階の違う2～5年生全員の気持ちを一つにして演奏することはたいへん難しく、よくがんばったなあと思いました。

音楽会後、南足柄中学校体育館でゆっくりと昼食をとりました。その後、4年生は午後の2分の1成人式に参加しまし



た。

陸上大会の壮行会で、6年生へ応援旗のプレゼント



陸上大会に参加する6年生に3年生がリーダーになり壮行会を開いてくれました。北小では、こうした全校集会の司会進行を全学年が担当します。司

会や応援など一生懸命に全校をリードしてくれました。今年も全員が寄せ書きした応援旗は6年生にプレゼントされました。

市小学校陸上大会 6年生が参加 10月22日(木)

第44回南足柄市小学校陸上大会が、10月22日(木)に総合グランドで行われました。今年も、明神クラブの杉山享三さんにご指導を依頼し、各種目の練習をみていただきました。子どもたちの走・跳・投の動きをみての適切な指導で、子どもたちの意欲を引き出していただきました。また、交流学習の一環として、本番までに2回ほど南足柄小学校の練習に参加させていただきました。

開会式では、児童代表の言葉を鈴木大河さんが、今年度のテーマ『限界突破』を目指してお互いにかんばりましょう」と、はっきりと大きな声で話してくれました。



100m走



ソフトボール投げ

走り幅跳び

1000メートル走
400mリレー



子どもたちは、それぞれに今までの練習を生かして、自分の記録を伸ばそうと全力で取り組む姿が各種目でみられました。そして、10人全員が自己ベスト記録を出すことができました。また、午後から行わ



れた400mリレーもバトンパスが

上手につながり、男女ともに精一杯走りきることができました。

閉会式での子どもたちのすがすがしい子どもたちの表情に、またひとつ大きな行事をやり遂げた達成感を感じました。